

愛媛県

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた  
平成29年度の目標とその達成状況

目標：精神障害者地域移行支援事業の支援による退院者数の増加

【達成状況】

平成29年9月末現在までに、本事業による支援の結果、支援対象者43名のうち、12名が退院しており、平成30年3月末までにさらなる退院者数の増加を目指し、引き続き支援に取り組む。

目標：ピアサポーターの活用の拡充

【達成状況】

平成29年9月末現在までに、3障害福祉圏域で51名のピアサポーターを登録し、病院、施設での講演、茶話会、見学対応、ピア相談、ピア通信の発行等の活動を行った。

目標：精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業の30年度実施に向けて検討

【達成状況】

30年度より、入院患者の大半を占める松山圏域をモデル圏域として、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進事業を実施する。

平成30年度の実行方針

松山圏域をモデル圏域として、精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業を活用し、次の取り組みを行い、関係機関の連携強化や支援の充実を図る。

1. 精神科病院への働きかけ強化  
病院職員を対象とした退院支援勉強会の開催（3回）
2. ピアサポーターの養成及び活動促進  
ピアサポーター研修会（3回）及びピアマネージャー連絡会の開催（6回）
3. 関係機関の連携強化  
全体会に加え、部会として、精神科病院、指定一般・特定相談支援事業所、障害福祉サービス事業所の各連絡会の開催（各2回）
4. 支援内容の充実  
グループホーム及び通所支援事業所の見学体験を行うプログラムの実施（年100回の利用を想定）